

たまき雄一郎 これまでの実績

地元の案件にも着実に取り組んでいます。

高松自動車道の四車線化完成(2019年春)



一時凍結されましたが、私自身、国交大臣に陳情するなどして、民主党政権時代の2010年4月には事業再開が決まりました。そして今年3月、全線四車線化が完成しました。高松自動車道を活かした特色ある地域づくりができるよう、引き続き全力をあげて取り組んでいきます。

坂出北インターチェンジフル化決定(2024年度利用開始)



坂出北インターのフル化については、5年連続8回の国会質問が実を結び、実現することになりました。現在は、2024年度の供用開始に向け、フルインター化のための設計作業などが行われており、本年度中に工事に着手する見込みです。一日も早い完成に向け、私も全力で支援していきます。

小さな命を守る 幼児虐待防止



香川県西部子ども相談センター視察後の記者会見(2018年6月)

東京都目黒区で起きた結愛ちゃんの虐待死事件を受け、現地視察など速やかに対応しました。そして、児童福祉司の増員や児童相談所間の連携強化などを柱とする児童虐待防止法改正案を、国民民主党が筆頭提出者として国会に提出、その内容を踏まえて政府案が修正されました。これからも子どもの命を守るため、児童虐待防止対策の強化に全力を挙げて取り組んでいきます。

四国水族館が 来年3月オープン(宇多津町)



2020年3月の開業に向け、着々と準備が進んでいます。四国4県・6つの水族館が集結するシンポジウムを開催するなど、香川県のみならず「四国全体の観光の底上げ」をめざし、四国圏域のネットワークの構築も進んでいます。私も応援してきた一人として、期待に胸がふくらんでいます。

「ツール・ド・シコク」へ前進



議員連盟メンバーとして取り組んだ「自転車活用推進法」が成立し、自転車を活用した地域活性化を国が後押しすることになりました。四国全域の観光活性化に向け、四国霊場八十八ヶ所で、世界レベルの大型自転車レース「ツール・ド・シコク」の開催をめざします。

ため池の整備管理を推進する法律が成立



綾川町奥池 一部決壊した現場を視察(2018年7月)

2018年の西日本豪雨など相次ぐ自然災害を踏まえ、ため池の決壊による災害を防ぐため、適正な管理を行うための法律が成立しました。耐震や豪雨対策など、速やかに整備を進めていく必要があるため池は、全国で6万ヶ所を超えます。「命を守る」ため池の整備に向け、今後も力を入れていきます。

参議院選挙候補予定者
おだ美和子さん
推薦決定!!

尾田美和子(おだみわこ)プロフィール

1973年4月21日生まれ(46歳)
さぬき市立志度小学校、志度中学校、高松商業高等学校、徳島文理短期大学部、法政大学(通信教育課程経済学科)、香川大学大学院経済学研究科を経て、伝統工芸品をプロデュースするtsutaeru(ツタエル)を創業。元剣道部。特技は書道。姉と高松市内に住む。



国民民主党代表
衆議院議員

玉木雄一郎

みなさんの年金大丈夫ですか?

解決策は「家計第一の経済政策」です。

2ページへ続く

国民民主党の公認・推薦候補全員当選! 女性県議誕生! さぬき市・三木町では新人がトップ当選

香川県議会
市議会

高松市・直島町
やまもと さとし
山本悟史
3期

さぬき市
きむら あつし
木村篤史
2期

東かがわ市
かがみはら しんいちろう
鏡原慎一郎
1期

綾歌郡
まつおか りか
松岡里佳
1期

高松市
なかにし しゆんすけ
中西俊介
3期

坂出市
うえはら ゆたか
植原 泰
2期

さぬき市
なぐら たけし
名倉 毅
4期

さぬき市
なかがわ むつひこ
中川睦彦
1期

東かがわ市
やまくち だいすけ
山口大輔
2期

三木町
ともやす ようこ
友保陽子
1期

国民民主党の議員は、県民・市民の声をしっかり聞いて、地域に根差した活動を続けてまいります。

玉木雄一郎(たまき ゆういちろう)プロフィール
昭和44年、香川県さぬき市生まれ。高松高校、東京大学法学部、米國ハーバード大学院卒業。財務省主計局主査などを歴任。平成21年衆議院選で初当選、当選4回。平成30年9月、国民民主党代表に就任。

事務所
寒川事務所 TEL: 769-2321 香川県さぬき市寒川町石田東甲814-1
TEL: 0879-43-0280 FAX: 0879-43-0281
坂出事務所 TEL: 762-0003 坂出市久米町1-15-35
TEL: 0877-46-1805 FAX: 0877-43-5595
国会事務所 TEL: 100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第1議員会館706号室
TEL: 03-3508-7213 FAX: 03-3508-3213

フェイスブックで随時活動を更新中!
たまき雄一郎 検索
ホームページ & メール
HP: http://www.tamakinet.jp/
pr@tamakinet.jp

「家計第一の経済政策」で、

生活の不安をとりのぞき、
安心と活力ある日本を取り戻します。

賃金

DOWN

先進国で実質賃金の伸びマイナスは日本だけ。老後の資金を貯める余裕ありません。

年金

DOWN

ついに政府は「公的年金だけでは満足な生活水準に届かない」と認めました。

「アベノミクス」をいくら続けても、庶民に恩恵は届きません。

仕送り

DOWN

親から大学生への仕送り額は過去最低で、学生の1日の生活費は677円に減少。

物価

UP

物価の上昇に賃金も年金も追いつかないので、庶民の生活は苦しくなる一方。

税金

UP

安倍政権の6年間で、年収500万円の会社員の手取りは約30万円も減少。

今こそ、経済政策の転換が必要です！

大企業が稼いでも、その恩恵が、働く人や社会に回りにくくなっています。この構造を変え、家計が豊かになり、安心して消費できる経済に変えていきます。今こそ、「家計第一の経済政策」への転換が必要です。

また、将来の経済成長と税収増につながる「未来への投資」、とりわけ①教育、子育て、②研究・開発、③防災などインフラ整備の3分野に、大胆に投資を増やします。過去30年間の「未来への過少投資」の流れを変え、21世紀の「技術立国」をめざします。

これから実現したい政策

人生100年時代に「生活できる年金制度」に



年金額の少ないお年寄りのために、月額最大5,000円、年間最大6万円、年金額を増やします。

子どもが3人いる家庭に合計約1,000万円給付 (児童手当を月15,000円に増額し、18歳の成人まで毎月給付)



日本の最大の問題は少子化。だからこそ、必要なのは「異次元の少子化対策」です。まず、不妊治療を保険適用とするなど、妊娠・出産にかかる負担を軽くします。さらに、児童手当を増額し、子育て・教育にかかる経済的負担を大胆に軽くして、希望する数の子どもを持てる環境を整えます。

農業者戸別所得補償制度の復活(15000円/10a)



廃止された7500円/10aの水田直接支払交付金を15000円に倍増して復活し、営農継続可能な農家所得を補償します。また、環境に優しいGAP農法を推進するため「GAP加算」を導入します。さらに、「さぬきの夢」をはじめ小麦の作付けを奨励するため「二毛作助成」を拡充します。

高松空港に高性能レーダーを導入し、濃霧等で着陸できない不便を解消

高松空港民営化のメリットを最大限発揮し、旅客数を現在の180万から300万人超へ増やすため、濃霧等により視界不良でも着陸できる高性能レーダー(カテゴリーIII)の導入を実現します。



瀬戸大橋道路を含む高速道路の定額化 (休祝日1000円/平日2000円)



うどん屋めぐり、四国水族館、現代アートを目的に来県する観光客を大幅に増やし、香川県、四国全体の経済を活性化させます。また、バランスのとれた交通体系を実現するため、四国新幹線の導入や、JR四国の在来線維持の新たな仕組みを検討します。

綾川町や東かがわ市などの過疎地域で、乗合タクシーの利用促進



地域の路線バスが廃止され、また、高齢を理由に免許を返納する方が増える中、病院や買い物に行く「地域の足」を維持するため、デマンド型の乗合タクシーの利用を支援します。また、最新の自動運転車の実証実験を行い、先進的なモデル地区を香川に作ります。